社会医療法人 鴻仁会

Relation リレーション

2015.7.1
初夏号
79

ご挨拶

岡山中央病院　院長
岡部 亨

皆様方におかれましては格別の御高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年の病床機能報告制度をはじめ、来年度計画されている第７次岡山県保健医療計画策定においても、入院病床機能の明確化が求められる昨今となっています。連携と機能分化の時代においては自施設の診療機能から次のステージに患者さんをご紹介するだけでなく、その後の社会復帰まで「共同で診る」ことが求められています。

我々もこの先数年の間に形の見える有機的な連携が実践されなければ未来はないと思っています。各々や自分達が勝ち残るために連携するのではなく、お互いが共存して繁栄し地域の人の役に立つ、ひいては互いの施設の役に立つ、そういった連携の道を歩みたいと思っています。弱きは補って頂き、強きは惜しむことなく皆に利用して頂く、そんなイメージです。

在宅医療にしても、急性期病院が敷居の高くないセーフティーネットとして機能することが結局は安心・安全を担保し、その裾野を広げる事に繋がるものと確信しています。

岡山中央病院としては岡山市北部という地域特性を認識し、自院の診療圏に根差した診療を皆様方と今まで以上に深い関わりを持ちつつ、医業を全うしてゆく所存です。幸いなことに今年度は例年になく医師、看護師、コメディカルをはじめ大勢の新しい力が加わり、また新たに「総合診療科」なる全人的医療の最たる科を３名の医師体制で整備し、既存の救急専門医２名＋研修医と合わせ、更に幅広く早いアクセスを可能にしました。そして既存の専門診療科がその後ろを支えるという構図で、今年度も地域の一介となるべく診療に向き合う所存でございます。

末筆となりましたが、皆様方のご多幸とご健康をお祈りいたしますと共に、今年度もご支援のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

Contents

1　ご挨拶
2　総合診療科設立について
3　部署紹介 看護部
4-5　各診療科より新年度に向けて
6-7　診療科ご案内 〜脳神経外科から〜

総合診療科設立について

2015 年 4 月より内科の診療体制が変わりました。
今年度より、2 名の内科医師を迎え、総合診療科として 3 名体制で、従来の消化器内科領域を含む諸症状に幅広く対応いたします。それぞれの医師の豊富な経験と専門性を活かし、かかりつけ医の先生方、専門医の先生方との必要に応じた連携の上、患者さんの立場に立った医療を提供して参ります。
消化器領域は専門医が対応し、また内科一般に加えて急性疾患（尿路感染症、急性胃腸炎、誤嚥性肺炎など）で入院が必要な場合や受診すべき診療科が特定できない方、不明熱など原因不明な症状を抱えている方を対象としています。在宅療養患者さんの急性期症状にも対応いたしますのでお気軽にご相談ください。

担当医師のご紹介

越智 浩二　Ochi Koji

総合診療に加えて従来の消化器内科（特に膵胆）の診療を行います。

昭和 55 年 卒

日本消化器病学会認定指導医・専門医
日本消化器内視鏡学会認定指導医・専門医
日本内科学会認定医・認定研修指導医
日本温泉物理気候医学会専門医・認定温泉療法医

内田 叔宏　Uchida Yoshihiro

総合診療科専門医として幅広く診療させて頂きます。宜しくお願いいたします。

平成 4 年 卒

日本病院総合診療科医学会
認定総合診療医　学術評議員
日本外科学会　外科専門医
日本ヘリコバクターピロリ学会認定医
産業医
スポーツ医

石井 好之　Ishii Yoshiyuki

今まで全人的医療を行ってきました。今後も地域医療へ貢献出来ればと思っています。

平成 3 年 卒

佐久総合病院にて研修医
修練科
呼吸器内科
消化器内科
DM、H T　等

研修医のご紹介

レジデント　**松本 良**

産婦人科で後期研修医としてお世話になります。
宜しくお願い致します。

初期研修医　**佐野 佑太**

2 年目の佐野です。日々学ばせていただいております。
宜しくお願い致します。

初期研修医　**杉野 謙司**

1 年目の杉野です。元気に一生懸命頑張ります。宜しくお願い致します。

部署紹介

看護部

認定看護師のご紹介

当院に誕生した、認定看護師の２名を紹介いたします。
認定看護師とは、公益社団法人日本看護協会の認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有することを認められた者をいいます。水準の高い看護実践を通して看護師に対する指導・相談活動を行う看護のスペシャリストです。
地域の皆さまのお役に立てますよう、出張講座・セミナーの企画、カンファレンスへの参加など、いつでも声をかけて下さい。

2011年認定

がん化学療法看護　認定看護師

小日向　文子

「がん」という言葉はまだまだ「死」をイメージさせてしまうものです。
化学療法を受ける患者さんの思いをキャッチし、専門的な知識を持ってサポートすることは、看護師の重要な役割のひとつです。
安全・安楽に治療を受けられる環境を整えることで、患者さん自身が自分の疾患と向き合う姿勢が持て、患者さんの持つ本来の力を引き出すことができる看護を心がけています。

2014年認定

慢性心不全看護　認定看護師

生本　博子

慢性心不全の患者さんは、外見では理解されないしんどさを感じながら生活されている場合もあり、予後の予測がわかりにくく、患者さんや家族の方が苦しまれている事も多いです。患者さんの抱えている問題点や困難と感じていることに対して病態やその方の生活史をふまえながら、患者さんの生涯にわたって寄り添っていきます。
患者さんへ寄り添えるように、病態、患者さんへの話かけ方や話の聴き方を常に考えながら看護しています。

2014 年度、福渡病院において御津地区の医療関係者・他職種の方々を対象に勉強会を開催しました。
テーマ「心不全ケアを理解する」　・９/５…心不全ケアを学ぶ（40 名）
・１/23…事例を通して学ぶ（22 名）

各診療科より

救急科

間口の広い受け入れ、連携重視の二次救急

お世話になります。当救急科では救急専門医が常駐し、各科の専門診療が必要な際は各科へトリアージを行い、間口の広い受け入れを行い地域の先生方との連携を重視した二次救急を目指しています。

救急科　部長
堀内 郁雄

外科

待ち時間少なく、速やかな対応を

昨年 10 月より常勤２名体制となりました。
待ち時間少なく速やかな対応を心がけ、ヘルニア、虫垂炎、胆石、胆嚢炎は来院当日もしくは翌日に腹腔鏡を含めた手術対応が可能で最短 1 泊２日で退院いただいています。

外科　部長
眞壁 幹夫

循環器内科

心疾患全般に対応、心臓カテーテル検査・治療

いつも大変お世話になっております。
心疾患全般に対応しています。新しく導入した東芝の DSA 装置を用いた心臓カテーテル検査・治療を行っています。

循環器内科　部長
寒川 昌信

放射線治療科

VERO4DRT によるピンポイント照射、骨転移などへの効果的な緩和照射

いつも大変お世話になり有難うございます。当院の放射線治療器（VERO4DRT）は前立腺、肺、脳へのピンポイント照射を専門としつつ、骨転移への緩和照射も効果的に行うことが可能です。緩和照射は一般的に癌性疼痛の 60-90%に効果があります。
お気軽にご相談ください。

放射線がん治療センター
センター長
金重 総一郎

放射線科

24 時間 365 日撮影、シャントＰＴＡ治療に力

24 時間 365 日撮影が可能な CT、MRI 共同利用検査の読影と IVR 治療を専門としています。特に透析シャントトラブルにおけるシャント PTA 治療は力を入れています。

放射線科　部長
前原 信直

新年度に向けて

泌尿器科

即日日帰りで迅速な治療を

泌尿器科症状全般を診療しています。特に腎尿路結石の破砕治療は平日であれば即日日帰りで迅速な治療を心掛け、また前立腺癌へのIMRT（強度変調放射線治療）、女性の尿漏れ症状には女性医師による TOT 手術、骨盤臓器脱へのLSC手術・TVM手術と専門的な対応が可能です。

泌尿器科　部長
橋本 英昭

産婦人科

患者さん、妊産婦さんの安心安全を第一に

いつも大変お世話になります。当科は専門医６名と後期研修医１名の７名体制でお産と婦人科疾患の診療を行っています。患者さん、妊産婦さんの安心安全を第一に考えチームで手厚く関わることをモットーとしています。

産婦人科　部長
木村 吉宏

眼科

日帰り白内障手術、近視・乱視に対する屈折矯正手術

眼科診療一般に加えて、白内障等の手術を行っております。白内障手術は日帰りと１泊、２泊入院に対応しています。
また近視・乱視に対して屈折矯正手術（LASIK、PRK）が可能です。

眼科　部長
赤塚 俊文

乳腺外科

女性医師、スタッフで丁寧に診察

触診、マンモグラフィー、乳腺エコーの全てを女性医師・スタッフで丁寧に診察しております。また乳腺以外に、肛門疾患、皮膚病変の小手術もしております。

乳腺外科
今田 孝子

神経内科

精査、診断、治療方針の決定、紹介元の先生と連携した治療

当神経内科では頭痛、めまい、しびれ、ふるえ、歩行やことばの障害、もの忘れ、不眠などについて精査、診断、治療方針の決定を行い、その後の治療は紹介元の先生と連携して行っています。診察は火曜日と木曜日の午前中に、セントラル・クリニック伊島にて行っています。

神経内科　部長
林 泰明

診療科ご紹介

～脳神経外科から～

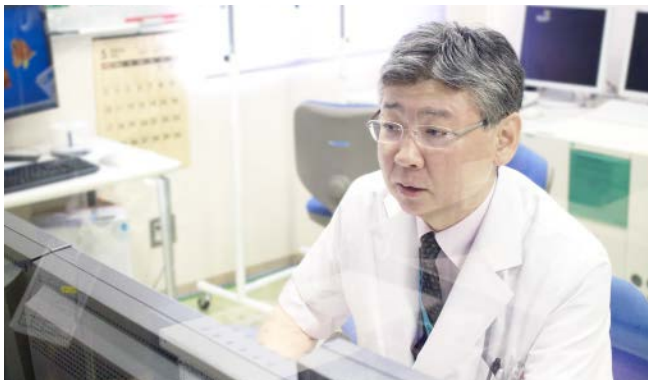
脳神経外科　部長　平野 一宏
昭和 57 年卒　脳神経外科専門医
脳卒中専門医

岡山中央病院に赴任して１年、環境の変化と充実の日々

皆様こんにちは、脳神経外科の平野一宏です。私が川崎医科大学から当院に赴任して 1 年が経ちました。当初は大学病院とは違った環境に戸惑いましたが、周りの方々に助けていただきながら充実した日々を送っています。

当院には、手術室 5 室、ライカ製手術顕微鏡、DSA 装置２台、1.5T MRI、６４列マルチスライス CT、SPECT、ICU ６床、SCU ６床、そして放射線がん治療センターには、IMRT や正確な定位放射線治療を行うことができる、世界で唯一の、O リングガントリー型画像誘導放射線治療装置 Vero4DRT など、脳神経外科診療を行うのに十分な設備があります。

また、救急科や総合診療科など神経救急医療に協力していただける医師も多く、たいへん助かっています。



地域医療支援病院の脳神経外科医として

大学病院では、おもに脳腫瘍、特に悪性脳腫瘍の治療に携わっておりました。

今は地域医療支援病院の脳神経外科医として、脳血管障害、頭部外傷、脳腫瘍、髄膜炎など感染性疾患および認知症など、脳神経外科だけでなく神経疾患全般の診療にあたっています。

「頭痛・めまい外来」と「認知症外来」の開設、反響の多さへの驚き

赴任して最初に戸惑ったことは、高齢者と認知症が多いことです。

当初、「頭痛・めまい外来」と「認知症外来」を開設したところ、予想に反した認知症外来受診希望者の多さには驚きました。

厚生労働省は、10 年後には 65 歳以上の 5 人に 1 人は認知症になると算出しています。

超高齢社会の現在の日本では認知症を診ずに医療を行うことはできないことを実感しつつ、時代に先行するつもりで、CT や MRI や SPECT を駆使して認知症の診断と治療を行っています。

SIEMENS 社製 SPECT 装置：Symbia

救急医療から退院・介護サービスなど患者さんへの最適な治療・介護の検討

救急医療も、当院では年間約 5000 件の ER、1500 台の救急車を受け入れていますが、最近は高齢者、特に 75 歳以上の後期高齢者の救急搬送が増えています。救急診療も、「超高齢社会を迎えた日本の最先端の救急医療に従事している」と考え、診療しています。特に脳卒中は、医師、看護師、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、それに医療ソーシャルワーカーを交えて、ストローク・カンファランスを毎週開き、それぞれの患者さんの治療方針の確認、退院・転院先の決定から介護サービスの選定まで、患者さん一人一人に最適な治療・介護を検討しています。

地域での講演活動やセミナー、研究活動

地域での講演活動ですが、昨年 10 月に、「帰宅させてはいけない頭痛、めまい、頭部外傷－脳振盪の診断と治療－」、本年 4 月は、「当院における認知症診療－手術で治る認知症－」を開催しました。一般の方に向けては、昨年 12 月に当院で開催した健康フェアで、「脳卒中の予防と治療」という内容で講演を行いました。今後も当科で行っている診療内容を、医療関係者や一般の方に広く知っていただくためにセミナーや講演会を行う所存です。

研究面では、当院で脳神経外科診療や救急医療を行っているうちに、後期高齢者の救急診療に関して気づいたことを、本年 1 月に開催された第 20 回日本脳神経外科救急学会の「高齢者の脳神経外科救急における諸問題」というシンポジウムで、「後期高齢者における神経救急の検討－特にビタミン B 群欠乏について－」という発表を行いました。

三菱重工社製 放射線治療装置：Vero4DRT（動体追尾機能搭載）

今後の体制確立と展望について

最後に、今年は「脳卒中ガイドライン」が 6 年ぶりに改定されます。当院は、すでに発症から 4.5 時間以内に搬送された急性期脳梗塞症例に対して、救急車到着後 1 時間以内に tPA を開始できる体制が構築されています。今後は、さらに tPA 後の治療、“Drip, Ship and Retrieve” 体制を確立する予定です。

超高齢社会の地域医療支援病院の脳神経外科として、地域医療に貢献いたす所存です。

今後とも、岡山中央病院脳神経外科をよろしくお願いいたします。

7・8月

医療従事者向け

勉強会のご案内

7月 1・・・5・・・・・・12・・・16・・19・・・・・・26・・・・・ 8月 1 2・・・・・・9・・・・・・16・・・20・・23・・・・・・30

7月16日（木）19時～20時
岡山中央病院セミナー室　※生涯教育講座１単位

「おしっこが近い」に対する
～これだけ知っておけば！の診療知識～

講師：岡山中央病院　泌尿器科医
小林　知子

8月20日（木）19時～20時
岡山中央病院セミナー室　※生涯教育講座１単位

がん患者とその家族の
意思決定を支えるケア

講師：岡山中央病院　がん化学療法看護認定看護師
小日向　文子

お問い合わせ
TEL：086-252-5002（地域連携室）
なお、会場の都合により参加人数を制限することもございます。ご了承ください。
※この研修会は、患者・家族など一般市民は参加することができません。

CT・MRI
24時間体制のご案内

仕事を休まないと検査に来られないなどの患者様の声にお応えするために、CT・MRI検査を24時間365日体制で行っています。ぜひご利用ください。

※所見・フィルムは当日お持ち帰り頂きます。
※休日に撮影をされた場合の所見はファックスの上、郵送またはご持参いたします。

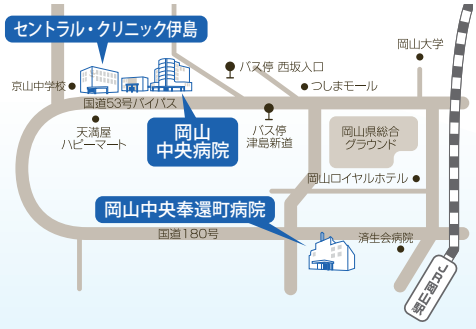
ご予約
平日時間内
TEL：086-252-5002（地域連携室）
その他
TEL：086-252-3221（病院代表）

眼科
診療のご案内

午後の診察時間を18時まで延長しました。
直通ダイヤルにてご予約をお受けしています。
初夏を迎えスポーツシーズン、メガネやコンタクトレンズでお困りの方、当院ではレーシック手術を行っています。

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	／	／	○	○	／	／

ご予約
午前　9:00～12:30（受付時間　8:30～12:00）
※初診の受付は11:30まで
午後　15:00～18:00（受付時間　14:30～17:30）
TEL：086-214-3258（直通ダイヤル）



KOHJIN HEALTHCARE GROUP
社会医療法人 鴻仁会
http://www.kohjin.ne.jp

岡山中央病院	〒700-0017 岡山市北区伊島北町6-3	TEL:086-252-3221
地域連携室		TEL:086-252-5002	TEL:086-252-3929
岡山中央奉還町病院	〒700-0026 岡山市北区奉還町2-18-19	TEL:086-251-2222
セントラル・クリニック伊島	〒700-0017 岡山市北区伊島北町7-5	TEL:086-214-5678